



## 1 学年SSH情報 地域の先端技術産業視察を実施



調整室での番組制作研修



スタジオでキャスター体験



業務用ビデオカメラで取材体験

1学年SSH情報の授業では、11月6日(木)の午後、諏訪圏の13社の企業のご協力を得て、先端技術産業の視察研修を行いました。訪問に当たっては、SSHの授業で、事前に訪問企業の会社の沿革や現在の事業内容を調べ、興味関心を持ったこと、お聞きしてみたいことを明確にしたうえで訪問させていただき、積極的に課題解決に取り組むよう指導しています。実際に各企業を訪問させていただき、いろいろお話をお聞きすることや、体験させていただき多くのことを学ぶことが出来たようです。このうち、諏訪市のLCVでは、調整室で実際に番組を制作している現場を見学すること、取材用のビデオカメラなどの機材を使っての取材体験、スタジオに入ってニュースキャスター体験、移動放送車などの体験や見学をさせていただくことができました。企業側も積極的に関わっていただき、キャリア教育の面で充実した行事との評価を頂きました。

## 本校ICT機器活用の取組みを地域の教職員や県職員に公開



KJ法で収集した情報を整理、仲間と共有



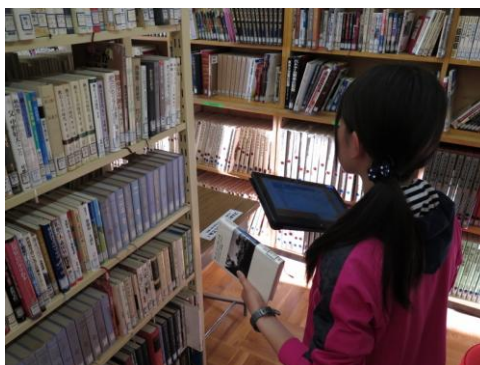
電子黒板で事前に準備した教材を提示したり一人ひとりのタブレット画面を表示可能



授業を公開して地域に普及ポスターの構成をタブレットで作り、仲間と共有します

先端技術研修から戻った生徒諸君は、早速、**KJ法**を活用して研修先で収集してきた情報の整理、分類、そして探究するテーマの設定を始めました(上左写真)。

グループのメンバーが集めた情報を、それぞれ1つずつカードに記入し、カードの内容によって情報を整理しました。そして研修先で見出したテーマを明確にしました。



便利です！タブレットで図書館の本を検索

次に、**タブレット型パソコン**とカードを活用して、研修先の事業内容や経営の特徴などの中に見出したテーマを、どのようにポスター発表するか、仲間同士で情報をやり取りしながら、ポスター作りを始めました。各自がタブレットの画面上にタッチペンを用いて構成図を練上げ、LAN回線でグループ全員が仲間の描いたポスターの構成図を共有して、ポスターを作成しています。授業の最後には、電子黒板に全員のポスターを一括表示したり、模範的なものを選んで拡大表示して作品を共有しました(上写真)。ICTの活用の取組みは、11月7日、12日に、**地域教職員や長野県関係者に授業公開**しました。

なお、タブレットは図書館の蔵書を検索することも可能で、**タブレットを片手に目的の本を簡単に探すことができます**(左下写真)。また、契約している**新聞記事検索サイトへ接続して、資料収集に活用**しています。